

令和7年度こども・若者ワークショップにて聴取した主な意見

○こどもの居場所について

Q.皆さんにとっての居場所とは？

- ・家（友達の家）
- ・学校、部活・習い事
- ・心が落ち着くところ
- ・何も考えなくてよいところ

Q.どうやって居場所をみつけていますか？

- ・SNS
- ・家族や友達から
- ・学校の配布物

Q.どんな居場所があったらいいですか？

- ・コワーキングスペース
- ・衣食住確保できる場所
- ・友達や趣味などの共通のつながりがある場所（オンラインでも可）

○環境保全活動や環境学習について

Q.環境問題について関心があることは？

- ・地球温暖化や大気汚染
- ・SDGs
- ・食品ロス

Q.環境学習について

- ・イベントに行くと興味がわく
- ・紙派（覚えやすい、書き込みやすい）
- ・デジタル派（映像や拡大ができる）
- ・体験型で学びたい

○国際交流・体験について

Q.もし外国に行けるとしたら、行きたいですか？

- ・英語が話せたら行ってみたい
- ・言語が違くと新しい学びがあるから行ってみたい
- ・興味はあっても金銭面や語学力が心配
- ・怖いから行きたくない

Q.もし外国に行けるとしたら、何をしてみたいですか？

- ・アメリカへ行って英語力を磨いてみたい
- ・いろんなお祭りに参加したい

○介護について

Q. 介護の仕事に対するイメージ

- ・肉体的・精神的・経済的に大変
- ・介護職に就いた後のライフコースをしっかりと教えてほしい

Q.介護に関するイベントはどのようなものなら参加したいですか？

- ・介護される側の体験 ・介護ロボットを体験できるイベント
- ・若者とお年寄りが交流するイベント ・実際の施設に行く

○インターネットの適正利用について

Q.安全にインターネットを利用するためには？

- ・家庭内でルールやフィルタリングの設定をする
- ・インターネットトラブルを相談しやすい体制
- ・学校の講義で定期的に教えるべき（週一、月一）

Q.関係機関に求めることは？

- ・小学校から授業でルールを勉強すべき
- ・取り締まりを強化してほしい。ネットパトロールでもっと厳しく取り締まる。
- ・警察は相談を聞くだけでなく、学校で定期的に講義を行う

○いじめについて

Q.いじめをなくすために、大人に協力してほしいことはありますか？

- ・すぐ対応してほしい
- ・大人に相談しやすい雰囲気を作ってほしい
- ・こどもから言い出せないことを代わりに言ってほしい

Q.自分たちでできることは何だと思うか

- ・小さな出来事でも伝える
- ・仲間はずれにしない
- ・いじめに関する正しい知識をつける

○仕事と子育ての両立について

Q.育休について

- ・子育てに集中できるが、職場に迷惑がかかる心配
- ・とれるなら積極的に取りたい
- ・手取りが変わらないのなら取りたい

Q.共働きについて

- ・物価高であるため共働きのしたい
- ・育休等の制度があれば共働きができる

Q.仕事と子育てを両立しやすい環境とは？

- ・預り所の空いている時間をもっと柔軟に設定できるようになると良い
- ・テレワーク→出社の時間を気にせず子育て世代にやさしい
- ・休みを取りやすい雰囲気づくり。

こども計画における柱Ⅱの施策について

こども計画における柱Ⅲの施策について

こども計画における柱Ⅳの施策について